J06225R

施工説明書

2008.2版

TOTO

ポリバス

1 安全上の注意

●安全のために必ずお守りください●

取付工事の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

この施工説明書では、製品を安全に正しく取り付けていただき、使用者への危害や財産への損害および工事業者への危害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

表　示	意　味
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または負傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

下に示す表示は施工説明書や製品に表示して、工事業者の方に安全に正しく製品を取り付けていただくためのものです。内容をよく理解して正しく取り付けてください、

表　示	意　味
⃠	行ってはいけない「禁止」の内容です。
❗	必ず実行していただく「強制」の内容です。

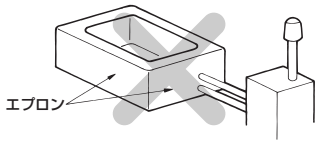
取付工事完了後、器具のがたつきや水漏れなど安全上の不具合がないことを確かめてください。

製品に同梱されている取扱説明書（保証書付）は、使用者に製品を正しく安全に使用していただくための重要な書類です。紛失したり汚れたりしないように大切に保管し、工事完了後、使用者または建築工事責任者にお渡しください。なお、保証書には、必要事項を必ずご記入ください。

⚠ 警告

⃠ 禁止　エプロン側に風呂釜を取り付けることは絶対にしない

エプロン裏面に緩衝材が入っており、万一空焚きした場合、風呂釜や循環パイプの過熱で発火し火災の原因になるおそれがあります。

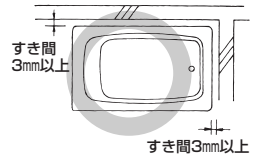
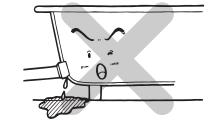
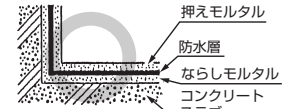


⚠ 注意

❗ 必ず実行　設置は施工説明書にしたがって確実に行う

工事に不備があると、水漏れにより家財などを汚したり、腐らせるおそれがあります。

⚠ 注意

⃠ 禁止	浴槽に硬いものを落としたり、ぶつけたりしない 浴槽にひびが入り、ケガをしたり、また水漏れにより家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。	
❗ 必ず実行	排水配管の取り付けは、手順にしたがって確実に行う 工事に不備があると水漏れし、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。	
❗ 必ず実行	浴槽を据え付ける際の壁・タイルと浴槽との間には、すき間を設ける また、浴槽周囲のコーキングは手順にしたがって確実に行う。 工事に不備があると水漏れし、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。また、浴槽の熱膨張によりタイルなどの壁材が破損するおそれがあります。	
⃠ 禁止	浴槽の上に乗って作業をしない 足をすべらせてケガをしたり、製品に傷を付けるおそれがあります。	
❗ 必ず実行	浴槽への穴あけは、穴あけ中心部許容範囲内で行う 穴あけ中心部許容範囲外に穴あけした場合、水漏れにより家財などを汚したり、腐らせるおそれがあります。	
❗ 必ず実行	2階以上に設置する場合は、必ず防水層を設ける 工事に不備があると階下へ水漏れし、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。	 防水例
❗ 必ず実行	開梱後、不要になった梱包材はすみやかに処分する 段ボールや締め付けバンドなどでケガをするおそれがあります。またビニール袋などは子供などがかぶって遊び、思わぬ事故につながるおそれがあります。	

2 取扱い、施工上の注意

1 浴槽据え付け前に、浴槽本体に異常がないことを確認する

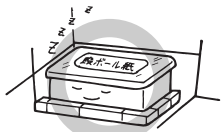
2 脚立などを浴槽内に立てない

（破損の原因になります）

3 浴槽の縁に重い物を載せない

（破損の原因になります）

4 浴槽の養生シートをはがさない
また、浴室工事が終わるまで浴槽を段ボールなどで養生する

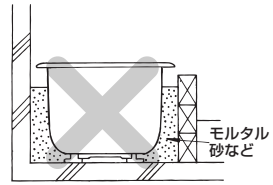


（破損の原因になります）

5 トーチランプの火を当てたり、火のついたタバコを浴槽に載せない

（破損の原因になります）

6 浴槽裏面はモルタルなどで埋め戻さない



（破損の原因になります）

●ポリバスを廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

●施工者の皆様へ

施工説明書の内容改訂を実施しました。
変更内容を下記しますのでよろしくお願いいたします。

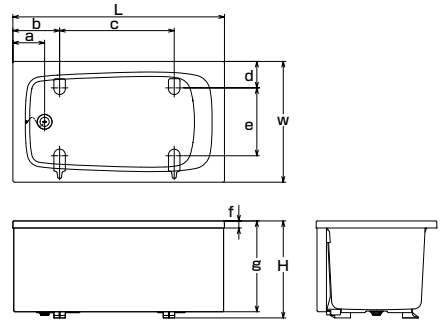
改訂年月　：　2008年2月

No.	内容
1	BL保証追記（これに伴い施工要領見直し）
2	別売品（PZ203AY）誤記修正
3	2 取扱い、施工上注意の誤記修正 4 4 2)バスハンガーの仕様・品番変更

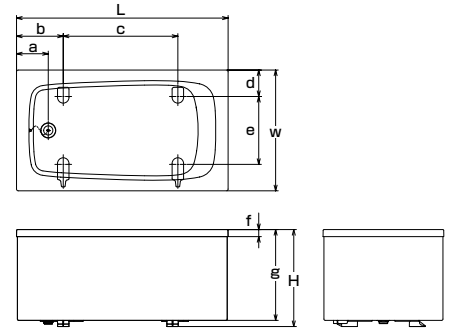
・当社の定める施工要領を逸脱しない据付工事に不具合（瑕疵）が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行った場合、BLマークの証紙の貼付（又は刻印等）がされている部品については、財団法人ベターリビングのBL保険制度に基づき保険金が支給されます。
・BL保険制度や当住宅部品の施工要領の詳細については、財団法人ベターリビングのホームページ（http://www.blhp.org/）をご覧ください。なお、BL保険制度に関する質問は、財団法人ベターリビング（TEL 03-5211-0559）でお受け致します。

3 寸 法 図

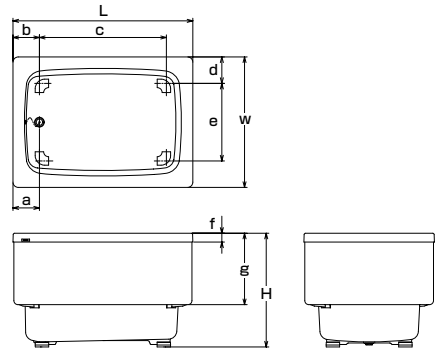
一方全エプロン



二方全エプロン



二方半エプロン



エプロン様式	製品品番	L	W	H	a	b	c	d	e	f	g
一方全エプロン	P153R/L	1100	685	550	180	265	530	150	385	40	515
	P163R/L	1200					650				
二方全エプロン	P10L/R・P10BR/L・P10BR/LNM	800	700	645	150	150	500	150	400	50	600
	P11L/R・P11BR/L・P11BR/LNM	930					630				
	P124R/L	1020	740				720				
	P154R/L・P154R/LHM	1100	685	550	180	265	530	150	385	40	515
	P164R/L・P164R/LM	1200					650				
二方半エプロン	P102R/L	800	700	645	150	150	500	150	400	50	405
	P112R/L	930					630				
	P122R/L・P122R/LHM	1020	740				720		440		

裏面に続く

4 施工手順

1.下地造り

⚠ 注意

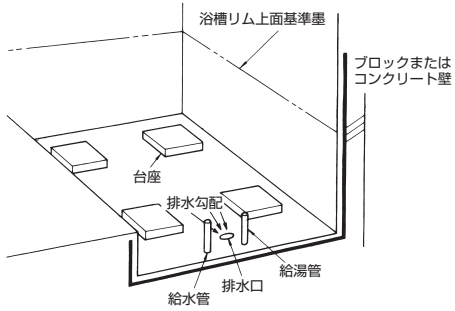
必ず実行

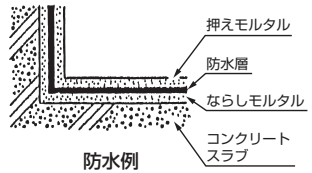
2階以上に設置する場合は、必ず防水層を設ける

工事に不備があると階下へ水漏れし、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

施工のポイント

- 浴槽据付床は、排水勾配をとり、浴槽脚部はブロックやモルタルなどで台座を設けてください。
- 台座は全て同じレベルになるように設置してください。





防水例

2.排水配管の取り付け

⚠ 注意

必ず実行

排水配管の取り付けは、手順にしたがって確実に行う

工事に不備があると水漏れし、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

(1)間接排水の場合は、浴槽の排水口下に径50㎜以上の排水管を設けておいてください。(図1 ※1参照)

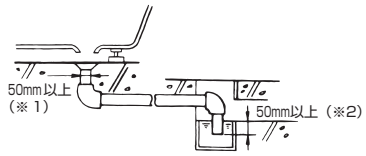


図1

- 排水配管の途中には下水ガスが浴室内に逆流しないよう必ずトラップ(封水深50㎜以上)を設けてください。(図1 ※2参照)

(2)直接排水の場合は、あらかじめ浴槽の排水金具にソケットやエルボをねじ込み配管をセットしておいてください。(図2参照)

(P153R/L・P154R/L
P154R/LHM・P163R/L
P164R/L・P164R/LM
のみ対応可能です。)

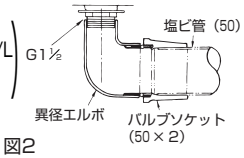


図2

- 直接排水の場合、排水金具にソケットやエルボをねじ込むときは金具本体が共回りしないよう十分ご注意ください。
- 直接排水の場合は、ゴムジョイントなどを用いて建築躯体に振動が伝わらないよう配慮してください。

3.浴槽の穴あけ

⚠ 注意

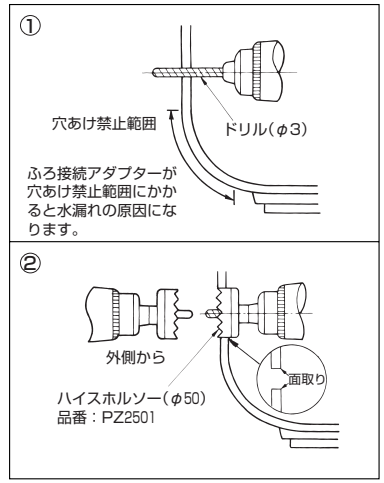
必ず実行

浴槽への穴あけは、穴あけ中心部許容範囲内で行う

穴あけ中心部許容範囲外に穴あけした場合、水漏れにより家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

施工のポイント

- 穴あけ後は、穴のエッジ部の面取りをしてください。

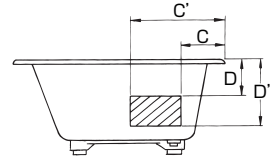


穴あけ位置にφ3のドリルで浴槽内側センター穴をあけてください。

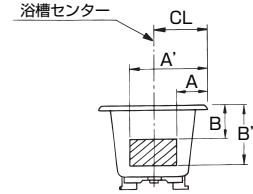
センター穴をガイドにしてφ50のハイスホルソーで浴槽内側から半分位穴あけし、次に浴槽外側より貫通穴をあけてください。

- ドリルは400rpm以下でご使用ください。
- 穴あけ周囲は、紙やすりなどでC1～C2程度面を取ってください。

穴あけ中心部許容範囲



(長辺側)



(短辺側)

※2穴の場合は穴の中心間距離を130㎜以上離してください。

(㎜)

製品品番	短辺側				長辺側		
	A～A'	B～B'		CL	C～C'	D～D'	
		1穴	2穴			1穴	2穴
P10R/L・P102R/L	190~510	485~505	355~505	350	205~525	485~505	355~505
P11R/L・P112R/L							
P122R/L・P124R/L	210~530			370	215~535		
P153R/L・P154R/L	260~425	370~400	240~400	342.5	270~540	370~400	240~400
P163R/L・P164R/L					270~620		

4.据え付けおよびタイル仕上げ

⚠ 注意

必ず実行

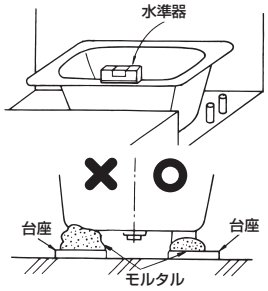
浴槽を据え付ける際の壁・タイルと浴槽との間には、すき間を設ける
また、浴槽周囲のコーキングは手順に従って確実に行う

工事に不備があると水漏れし、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。また、浴槽の熱膨張によりタイルなどの壁材が破損するおそれがあります。

施工のポイント

- 水準器を使用し、浴槽リム面が水平になるように設置してください。

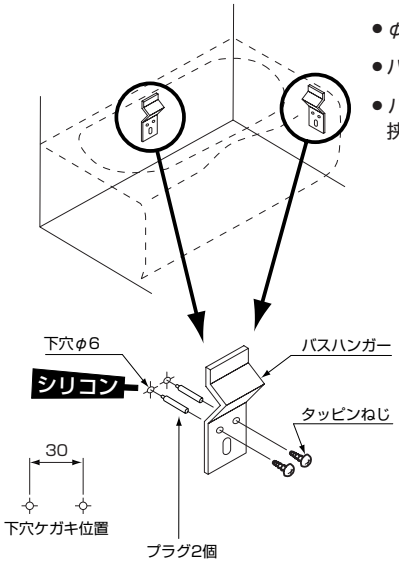
1）浴槽の据え付け



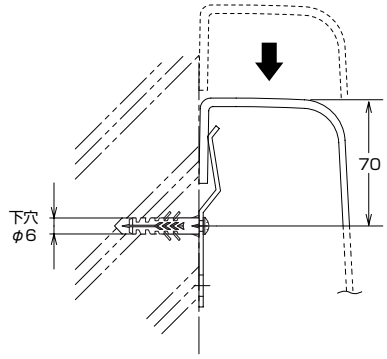
- 浴槽リム面が水平になるように設置してください。
- 浴槽の据え付けは、モルタルにて確実に固定してください。
- 浴槽本体にモルタルをつけないようにご注意ください。

2）バスハンガー取り付け（別売品：PZ6063　希望小売価格：¥1,700（税込¥1,785））

浴槽の脚をモルタルで固定しない場合は別売品のバスハンガーで浴槽を固定してください。



- φ6の下穴を片側2個所あけシリコンを打ち込みます。
- バスハンガー取付用のプラグを打ち込みます。
- バスハンガーをタッピンねじにて2個所止め、浴槽のリムに挟み込み固定します。

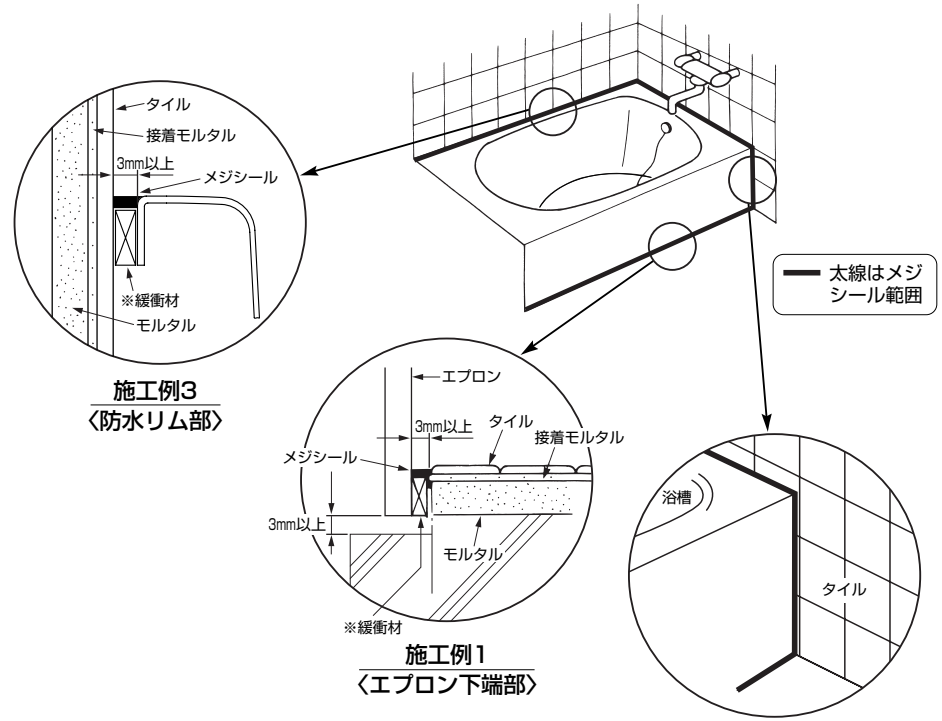


固定例

3）タイル仕上げ

施工のポイント

- 浴槽とタイルとの間の目地には、シリコンゴム系不乾性シール材TOTOメジシール（YG902S）を使用してください。（メジセメントは、使用しないでください。）



※緩衝材（発泡ポリエチレンなど）は現場にて手配願います。